大腸ポリペクトミー・大腸内視鏡的治療を受けられる患者様へ(4日間入院用)

様　主治医　　受け持ち看護師

月日	／　(　)	／　(　)	／　(　)	／　(　)
日時	入院日(前日)	治療当日	治療1日目	治療2日目(退院予定日)
達成目標	治療について理解できる	出血などの合併症がなく経過する	・出血などの合併症がなく経過する ・食事摂取ができる	
治療処置		11時頃より点滴があります。2本点滴があります。	午前中に1本点滴があります。	
内服	内服薬を持参されている方は看護師にお知らせ下さい。 ※緑内障・前立腺疾患・心疾患・糖尿病がある方は看護師に知らせて下さい。 21時に下剤を1本飲んで頂きます。下剤内服後気分不良出現した場合は必ず看護師にお伝えください	7時から下剤(腸管洗浄剤)を1時間～1 時間半程度かけて内服します。下剤内服後、脱水予防のため水500mlを30分かけて飲んで下さい。 便カスがなくなったら確認しますので、流さずにナースコールを押して看護師に見せて下さい。		
検査				
活動	制限はありませんが、病棟を離れる時はお知らせください。	治療後はベッド上安静です。 トイレは歩行できます。 治療後最初にトイレへ行く際はナースコールを押して下さい。	病棟内でお過ごしください。	ご退院です。 退院後1～2週間は激しい運動は避けてください。
入浴	シャワー浴できます。	シャワー浴はできません。	シャワー浴できません。体拭きのお手伝いをします。	腹痛・出血がなければシャワー浴可能です。
食事	大腸検査食検査食以外は食べられません。水・お茶は摂取して頂いて構いません。 ※乳製品・果汁ジュースは便として残りやすいので禁止です。	絶食です。 水・お茶は飲んで頂いても構いません。	朝は絶食です。但し飴は摂取可能です。 昼より流動食開始となります。 夜は全粥です。 ※腹痛・出血がなければ食事が開始となります。	朝食は常食です。 ※食事開始後は乳製品・果汁ジュース・コーヒーも摂取して頂いて構いません。退院後1～2週間は刺激の強いもの(アルコール・香辛料の強いもの) は摂取しないでください。
説明	看護師より生活上の注意点について説明があります。 治療当日に着る洋服に金属が付いていないか確認をさせて頂きます。	治療に行く時、上着の下には基本何も着用しないで下さい。(金具等がついていなければ着用しても可) 金属類(ネックレス・時計・指輪など)湿布・入れ歯は外してください。 連絡があり次第、内視鏡室へ車椅子でお連れします。そこで治療専用のパンツに着替えます。	治療後便がでたら流さずナースコールを押して看護師に見せて下さい。 治療後腹痛がある際は知らせて下さい。	※主治医より次回の外来予定日(外来での結果説明となります)と退院後の生活についてのお話があります。 次回外来予約票を必ず受け取って下さい。 お忘れ物がないようご注意ください。

診療計画、入院期間は現時点での予定です。何か分からないことはいつでもお尋ねください。

説明者サイン　　年　月　日　　九州がんセンター内視鏡科　2026年8月修正